

顎変形症の治療

おもな対象疾患 *

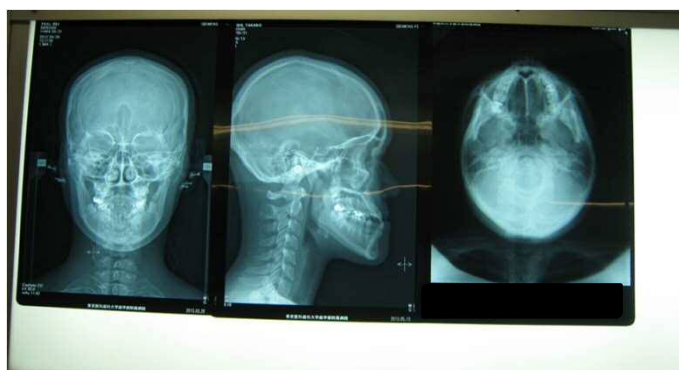
- 骨格性上顎前突
- 骨格性下顎前突
- 骨格性上下顎偏位
- 骨格性開咬
- 骨格性上下顎前突
- 骨格性過蓋咬合
- その他骨格的な問題に伴う咬合異常

* 当院来院後、顎変形症と診断された場合は外科手術および矯正治療は公的保険の給付対象疾患となります。

成長とともに顎の変形が生じ、顔貌を含めたかみ合わせに異常が生じる顎変形症は、手術を含めた矯正治療が必要です。当院は、多くの臨床経験にもとづく豊富な専門知識と治療技術によって、それぞれの患者さんに合った最適な治療法を選択し、治療を通じて、皆様の健康増進と生活の質の向上に努めてまいります。我々は皆様が安心して治療を受けていただけるように、各診療科が連携をとって高度なチーム治療にあたります。

チーム医療体制

顎変形症(FD)カンファレンスを定期的に行い、各科が連携して、顔貌を含めた、かみ合わせの改善に努めるべく、患者さんと一緒に、最適な治療方法を選択します。



連携する診療科

- 矯正歯科外来
- 口腔外科外来
- 小児歯科外来
- 顎義歯外来
- 言語外来
- インプラント外来
など